

4月定例市長記者会見



福山城天守最上階「天空の間」の活用

5月23日(火)利用開始

- 貸出時間 17:30～21:30
- 使用料 35,000円/日(税込)
- 対象者 事業者, 団体
- 受付開始 5月1日(月)から
※原則1か月前までに予約が必要
6か月先までの予約が可能
- 申込先 文化振興課

【想定される利用方法】

- ・結婚式
- ・お茶会
- ・MICE(会議)
- ・映画の上映会
- ・ナイトラウンジ
- ・番組撮影 など

【注意事項】

- ・火気厳禁
- ・原状回復 など

※詳しくは文化振興課のHPを参照



結婚式



映画の上映会

4年ぶりの本格開催イベント

1

5月11日(木)～14日(日)

ばらのまち福山 国際音楽祭

4年ぶりに海外オケが復活！



【会場】リーデンローズ, 神辺文化会館,
まちなか各所

【見どころ】

- ・アジア屈指のオケ「台湾フィルハーモニック」が来日。
- ・準・メルクルや尾高忠明等の名だたる指揮者も出演。
- ・市民で結成した祝祭音楽団による演奏。

2

5月27日(土)～28日(日)

福山ばら祭

4年ぶりに復活！ローズパレード！



【会場】ばら公園, 緑町公園, 花園公園,
中央公園, 中心部商店街,
福山駅北ロスクエア, 福山城公園

【見どころ】

- ・パレードには, 32団体参加。
- ・福山城公園を新たに会場として追加し, 27(土)夜には, 天守前広場にて, 映画上映会を実施。

3

6月3日(土)

福山鞆の浦 弁天島花火大会

4年ぶりに2,000発の花火が鞆の夜空を彩る！



【会場】弁天島及び鞆支所周辺一帯

【見どころ】

- ・従来の企業協賛席に加えて, 新たに300席程度の個人協賛席を設定。

子育て世帯生活支援特別給付金

●目的 食費等の物価高騰による影響を特に受けている低所得の子育て世帯の生活支援

●給付額 児童1人当たり一律5万円

●対象 ひとり親世帯（児童扶養手当受給者等）

①2023年(令和5年)3月分の児童扶養手当の支給を受けている方(申請不要)

② 公的年金等の受給により児童扶養手当の支給を受けていない方

③ 家計の急変により収入が児童扶養手当受給者と同じ水準になっている方 など

その他の子育て世帯（ひとり親世帯以外分）

④2022年度(令和4年度)の特別給付金(ひとり親世帯分以外)の支給を受けている方(申請不要)

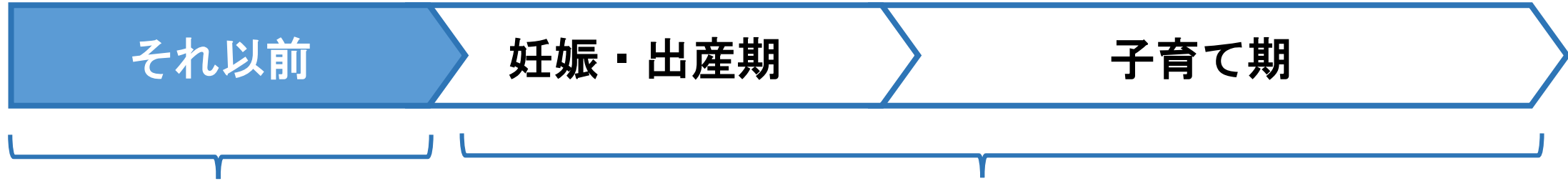
⑤ 家計の急変により住民税均等割が非課税又は住民税均等割が非課税と同じ水準になっている方 など

※ ①, ④の方には, 5月中旬までに支給通知を送付し, 月末までに振り込みます。

※ ②, ③, ⑤の方は申請が必要となります。詳細は5月1日以降, 市HP等を御確認ください。

少子化対策プロジェクトについて

(1) 少子化対策の現状と課題



- 【現状】
- ・未婚化, 晩婚化
 - ・出生数の減少

【課題】

- ・若者の所得や雇用の不安 (経済的な不安定さ)
 - ・出会いの機会の減少
- など, 少子化の背景にある課題解消に向けた対策が不足している



プロジェクトチームで議論(2023年度～)

福山ネウボラの総括(2022年度)

【今後の方向性】

第2ステージへ(2023年度～)

5つのニーズへの対応

- ・出産・子育てに係る費用の軽減
- ・保育サービスの充実と医療提供体制の確保
- ・子どもと楽しめる場所等の確保
- ・仕事と子育ての両立支援
- ・気軽に相談できる環境づくり

(2)「少子化対策プロジェクトチーム」の創設

●外部有識者会議の開催(5月上旬)

- ・現状と課題の確認・共有
- ・プロジェクトの論点整理

メンバー選考中(12人程度)

民間企業8人, 保育関係者2人, 大学生2人

(有識者)・NPO法人ファザーリング・ジャパン
・京都大学 など

●少子化対策PJチームの立上げ(5月下旬)

- ・国の骨太方針などを受け, 本市の少子化対策の方向性を取りまとめる

事務局
子ども企画課

【参考】その他

- ・こどもの意見聴取の場や「こどもファスト・トラック」の検討 など

(仮称) 地域未来ビジョンについて

(仮称) 地域未来ビジョンとは

- 1 エリアやテーマごとに地域資源活用の方向性やめざす将来イメージを示すもの
- 2 将来イメージの実現に向けたプロジェクトの選定や短期・中期のロードマップを作成



地域資源をつなぐ取組や情報発信を行うことで

新たな人や企業を呼び込む

(資源活用のイメージ)

豊かな瀬戸内の海でつなぐ
体験交流型クルーズ



ビジョン策定のプロセス

2023年度

地域の動き

行政・アドバイザーの動き

5月

6月～7月

地域説明会の開催

- ・地域資源がつながったイメージの共有
- ・民間事業者や地域住民の自発的な取組の促進

アドバイザー会議の開催

- ・地域資源活用調査にアドバイザーの知見を追加
- ・ビジョン策定の方向性を取りまとめ

勉強会・ワークショップの開催

8月

地域活性化協議会①

- ・プロジェクトの選定
- ・活性化方策の検討

ビジョン策定

地域活性化協議会②

- ・プロジェクトの選定
- ・活性化方策の検討

ビジョン策定

行政・アドバイザー会議メンバーによる伴走支援

2024年度

4月～

地域活性化協議会に参画する民間事業者や地域住民等が主体となりビジョンを実行

交流人口・関係人口の増による地域活性化

行政・アドバイザー会議メンバーによる伴走支援

アドバイザー会議

アドバイザー会議メンバー（予定）

役割

- ・（仮称）地域未来ビジョン策定の方向性の取りまとめ
- ・地域活性化協議会の具体的な取組についてのアドバイス など

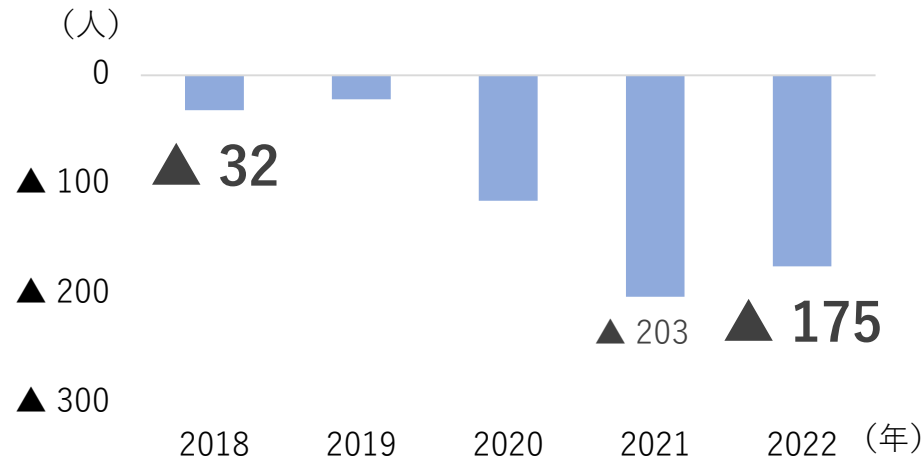
分野		構成員
委員 （外部有識者）	8人	・各分野で専門的な知見を持つ有識者 （インバウンド、デジタル、情報発信、サステナブルツーリズムなど）
オブザーバー	2人	・株式会社CAP 榎野 孝人（かしの たかひと） ・福山市MICE誘致ディレクター 菅 優子（すが ゆうこ）

4月定例市長記者会見

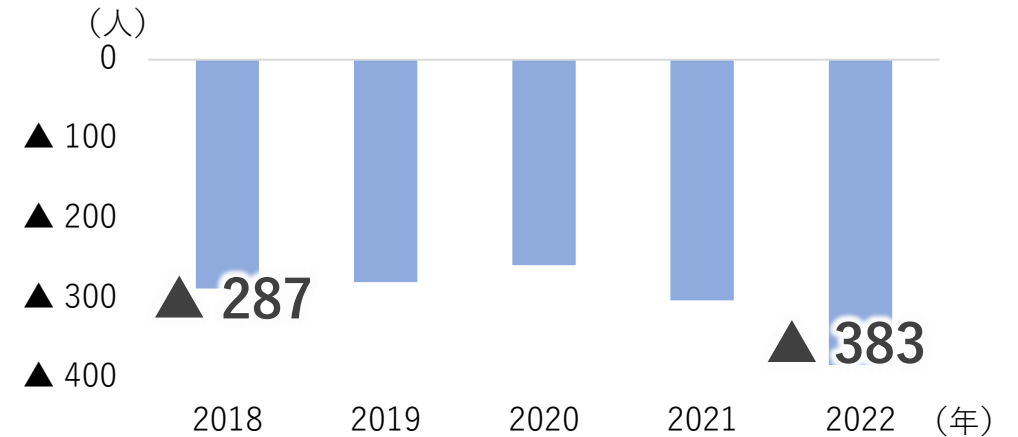
若者の地元定着について（人口動態）

■ 転出超過の拡大

【15歳～24歳男性】



【15歳～24歳女性】



資料：総務省「住民基本台帳人口移動報告」

若者の地元定着について（ペルソナを意識した対策の推進）

2018年8月に「**新たな人口減少対策～強化策～**」を打ち出し**ペルソナ**を設定

■これまでの取組

（ペルソナ① 高3進学女子）

若者人材育成等支援事業
未来創生人材育成奨学資金 など

（ペルソナ② 高3就職男子）

高校生向け企業・職業説明会
企業と学校の交流会
ゲンバ男子 など

（ペルソナ③ 就活大学生）

広島・大阪での合同企業説明会
ワーク・ライフ・バランスの推進など市内
企業の魅力向上 など

■成果

将来福山市に戻ってきたいと思う
高3進学女性の割合

42.2%(2019) ➡ **48.5%**(2021)

高校3年生の市内企業の認知度

43.7%(2019) ➡ **47.3%**(2021)

■課題

高校生の地元就職率の低下

70.8%(2018) ➡ **65.5%**(2021)

20歳～24歳の転出超過数の増加

295人(2018) ➡ **386人**(2021)

関連する
世代の
意識調査

若者の地元定着について（ペルソナを意識した対策の推進）

意識調査での主な声

- 福利厚生やワークライフバランスが充実している企業に入社したい
- 就職活動時に市内企業の情報が入手しづらい
- 福山駅周辺に活気が少ない
- 子どもの頃から地元への愛着を持つ機会が少ない

若者の地元定着に向けた強化ポイント

1. 働きやすい企業・職場環境づくりと情報発信強化

グリーンなものづくり企業の普及や発信
SNSを活用した市内就職情報の発信
育児休業の取得促進 など

2. 都市の魅力向上

福山駅周辺のにぎわい創出
個性豊かで活力ある地域づくり など

3. 地元への愛着の醸成

（仮称）若者未来づくりプロジェクト など

子育てがしやすい環境整備

○福山ネウボラ(5つの分野を強化)

1. 出産・子育てにかかる費用の軽減
2. 保育サービスの充実と医療提供体制の確保
3. 子どもと楽しめる場所等の創出
4. 仕事と子育ての両立支援
5. 気軽に相談できる環境づくり

○組織体制の整備

■子ども企画課を新設（子育て政策の司令塔）

- ・ 国が進める少子化対策への対応
- ・ 市独自の取組の企画・総合調整